



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 26

発行 平成27年10月23日(金)

文責 校長 長 嶺 吉 浩

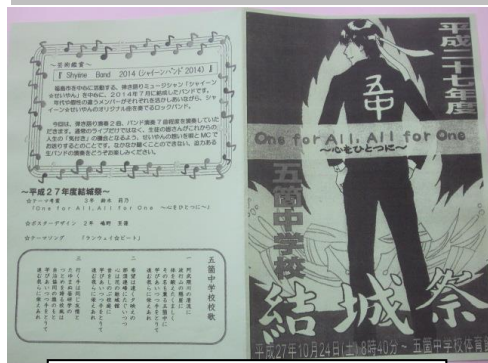


教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒(知)
広い視野をもち、思いやりのある生徒(徳)
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒(体)



～結城祭パンフレット～

〈日程〉

- 8:40～ 開催式・オープニングセレモニー
 - 9:00～ ステージ発表
 - ① 少年の主張発表
 - ② 英語弁論発表
 - ③ 特設合奏部発表
 - ④ 保健給食部発表
 - ⑤ 各学年の発表<1年・2年・3年>
 - ⑥ 集団演技
 - 11:40～ 昼食<そばの振る舞い>
 - 12:20～ バザー・展示見学
 - 13:00～
 - ⑦ 特設合唱部発表
 - 「芸術鑑賞」(SHYINE BAND2014)
 - シャイーンバンド2014
 - 14:45～15:15 閉祭式・エンディングセレモニー
- *上履きをご持参ください。

～明日はいよいよ結城祭～

10月24日(土)8:40から結城祭が開催されます。毎年保護者や地域の方々に公開しており、例年、多くの地域の皆様にお越し頂いております。今年も、地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、来校した方々に楽しんで頂けるよう工夫しております。今年度は全校生の集団演技を新たに発表いたします。ぜひ、地域の方々をお誘いのうえ、お越しくださいますようお願いいたします。

～今までの準備～

9月から本格始動した結城祭のこれまでに振り返ると、生徒がテーマを7月に決定し、夏休みをはさんで合唱練習・合奏練習、テーマソングとポスター作成、学年発表や係の仕事を着実に進めてきました。生徒それぞれの夢への挑戦、創造性発揮の舞台として、さまざまな努力を重ねてきました。明日はいよいよ本番です。準備してきたこと、練習してきたことが出し切れることを願っています。目標とする創造、役割、責任満足が達成でき、思い出に残る結城祭にしてほしいと思います。



ステージ発表係打合せ



ビッグアート最終作成



集団演技リハーサル

受賞おめでとございます！

西白河地区小中学校作文コンクール

特選 鈴木帆乃香さん

特選 大塩威吹さん

入選 鈴木大悟さん

第39回福島県書道連盟
選拔展

産経新聞福島支局賞

佐藤真衣さん

特選 芳賀晃浩さん

金賞 齋藤和奏さん

第61回青少年読書感想文西白河コンクール

入選『「いつか海へ行ったね」を読んで』

1年生 鈴木万柚子さん

入選『自分への挑戦』

2年生 佐藤 瑠さん

入選『「日本男児」を読んで』

3年生 笠原 舞乃さん



田澤先生講演より(竹林No22詳細)

「サイレント・ベビー：竹林No25続」

三人目は9ヵ月の赤ちゃんです。病院には便秘ということで来ましたが、笑顔がない、目の力がないまるで高齢者の認知障害の方の表情と同じでした。高齢者の認知障害は、前頭葉の神経細胞が壊れてしまう病気ですので、回復は望めません。しかし前頭葉の神経細胞の(笑顔がないなどの)機能障害をもつ子どもの症状は、高齢者の認知障害と同じで表情が乏しく笑顔がありません。しかし、子どもの機能的障害は原因を取り除くと回復します。この子どもの原因はテレビがついたままのお部屋で養育されたことが原因と考え、ご両親に「テレビを消した静かな環境で育て直してあげてください」とお話ししました。その結果2週間後には自然な表情と笑顔が戻り目(脳)の力も戻りました。ここから発達段階にある子どもの脳には「何気なくスイッチがオンのテレビも影響がある」ことを教えてもらいました。略